

株主権	株式を取得することで株主に与えられる権利。1株の保有で行使できる権利（議決権行使など）と、一定以上の株数を保有する株主に認められる権利（株主提案権や会計帳簿閲覧請求権など）がある。
実質株主	株主名簿には掲載されていないが、議決権を保有している株主。株の保管や管理、議決権行使を、委託先の資産管理銀行を通じて行っている場合、実質株主の名前は株主名簿に載らない。
政策保有株式	取引先企業との業務提携、他企業の経営への影響、また買収防衛など、企業が戦略的な目的に基づいて保有する株式。
特別委員会	企業が買収提案を受けた際などに、企業価値向上に資するか、一般株主にとって公正であるか等を検討し意見を出すため、設置される委員会。独立社外取締役を含む独立性を有する者で構成される。
アクティビストの株主提案に対する東芝の対応	2020年の東芝の定時株主総会において、海外株主からの提案が否決された。翌年、その株主総会が公正に運営されたとはいえないと結論づけた調査報告書が東芝から公表された。
エンゲージメントファンド	投資先企業との対話を重視し、企業の自発的な企業価値向上への取り組みを促すことを目的とした投資ファンド。
プライベートエクイティファンド	未上場企業の株式を取得し、その企業の経営に関与して企業価値を高めた後に株式公開や第三者に売却することで、利益を得ることを目的とした投資ファンド。
IR、SR Investor Relations, Shareholder Relations	IRは、投資家や株主に対して、経営状況や決算といった企業情報を広く発信し、対話を行う活動。SRは、特に既存株主に対して、株主総会での対応などで株主との間で信頼を構築する活動。
MBO Management Buy-Out	企業の経営陣が自社の株式や事業を買収して経営権を取得すること。上場企業の株式を非公開にする際の手段としても使われる。
PBR Price Book-value Ratio	株価純資産倍率。1株あたり純資産に対する株価の倍率から、株価の割安・割高を測る尺度。一般に、PBRが1倍未満の企業は、市場から、企業の資産価値や成長性が低いと評価されていることを示す。2023年に東証が上場企業に改善を求めた指標の1つ。
ROE、ROIC Return On Equity, Return On Invested Capital	ROE（自己資本利益率）は、企業の自己資本（株主資本）に対する当期純利益の比率。ROIC（投下資本利益率）は、企業が事業活動のために投じた資金（投下資本）に対する税引後営業利益の比率。
TOB Take Over Bid	対象企業の経営権取得を目的に、株式の買付価格や期間、株式数などを公告し、取引所外で多くの株主から大量に買付けること。